

第6学年外国語科学習指導案

日 時 令和3年6月4日（金）5校時
児 童

授業者 地域ボランティア

1 単元名 Where do you want to go? 「ツアープランナーになろう。」(Junior Sunshine6 Lesson3)

2 単元について

(1) 教材について

本単元は、国名、国旗、世界遺産、各国の食べ物を題材とした活動を通して、世界の国々の特色やよさに気付くことができる単元である。行きたい国について積極的に尋ねたり答えたりし、自分の思いを込めておすすめの色を発表したり、友達の発表を積極的に聞いたりすることを主なねらいとしている。また、世界各国において様々な生活があることに気付かせることを通して、自分たちの住む日本の生活に興味関心が高まることも期待する。

さらに、英語を使って友達におすすめの国の紹介をしたり友達の紹介を聞いたりする活動することで、互いの理解を深め、良好な人間関係作りにもつなげたい。

(2) 児童について

本学級の児童は、興味関心を強くもち意欲的に外国語に取り組んでいる。歌やジェスチャー、各種の活動などには楽しみながら積極的に取り組んでいる。英語での文表現が分からないときも、単語やジェスチャーを使って何とか伝えようとする姿勢が見られるようになってきている。

一方で、慣れない外国語を発したり、体を使って表現したりすることに抵抗を感じている児童もいる。そのため、各種の活動では、多くの友達に思わず尋ねてみたくなる、あるいは何とか伝えたいような活動を仕組み、コミュニケーションを図ることの楽しさを感じ取らせたい。

(3) 指導にあたって

単元のゴールは、おすすめの色を友達に紹介することである。社会科を想起させ世界には様々な国で様々な人々が生活していることに気付かせ、世界の国々に興味を持たせる。次に、友達との活動を楽しみながら“Where do you want to go?” “I want to go to ~.”等の表現を使って聞くこと及び話すことに慣れさせていく。また、それらの活動を通して、自分ならどこの国へ行きたいか、友達はどんな国に興味があるのだろうかという関心を高めていく。また、コミュニケーション活動を通して、学級の行きたい国に関する傾向はどうか、友達はどんな理由でその国をすすめているのかに興味をもって尋ねたり聞いたりするようにさせたい。

地域ボランティアとのデモンストレーションを行うことで、教師対児童、児童対児童へと、スモールステップを踏んでいくことで、話す活動へとつなげていきたい。

【資質・能力を高めるための対話活動】

- ・毎時間スモールトークを位置付け、簡単な会話に慣れさせる。
- ・T1が児童の学習のモデルとなるようなデモンストレーションを仕組むことで、外国語を用いたやり取りの見通しをもたせ、自信をもって臨むことができるようにする。
- ・言語活動を2段階に分け、1段階終了時点でより良い活動になるような中間振り返りをする。

【見方・考え方を確かめる振り返る活動】

- ・めあてに沿って児童の活動を振り返り、授業のポイントを価値付ける。
- ・振り返りの際に適切な視点を与え、自己の学びが自覚できるようにする。

3 単元目標及び評価規準

(1) 単元目標

世界の国々の文化について知ったり相手に知ってもらったりするために、各国の世界遺産や食べ物等についての短い話を聞いて概要を捉えたり、自分が好きな国の文化について、伝えようとする内容を整理した上で、話したりすることができる。

(2) 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<p><知識> Where do you want to go? , I want to go to ~. Why? , I want to [see / see] ~., You can see [eat] ~.の表現について理解している。</p> <p><技能> おすすめの数と理由等、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。</p>	<p>友達のおすすめの数を知るために、おすすめの数と理由等、具体的な情報を聞き取っている。</p>	<p>友達のおすすめの数を知るために、おすすめの数と理由等、具体的な情報を聞き取ろうとしている。</p>
話すこと	<p><知識> Where do you want to go? , I want to go to ~. Why? , I want to [see / see] ~., You can see [eat] ~.の表現について理解している。</p> <p><技能> 自分が行きたい数や理由について、Where do you want to go? , I want to go to ~. Why? , I want to [see / see] ~., You can see [eat] ~.を用いて、考えや思いを伝え合う技能を身に付けている。</p>	<p>友達におすすめのツアープランを紹介するために、自分が行きたい数やその理由について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや思いを伝え合っている。</p>	<p>友達におすすめのツアープランを紹介するために、自分が行きたい数やその理由について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや思いを伝え合おうとしている。</p>

4 単元計画（総時数6時間）

時	目標	学習内容 (指導内容)	評価				
			知 技	思 判 表	態 度	評価基準	評価方法
1	ツアープランナーの話を聞き、おおよそ理解できる。	<ul style="list-style-type: none"> • Small talk • Let's Listen 1 • Let's Play 1 国名を日本語で書く。 • Let's Chant 1 • Let's Play 2 ミッシング・ゲーム • Let's Play 3 国旗クイズをする。 • Writing 小文字と国名を書く。 				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。 </div>	
2	行きたい国をたずねる言い方に慣れ親しむ。	<ul style="list-style-type: none"> • Small talk • Let's Listen 2 • Let's Chant 2 • Let's Play 4 インタビュー・ビンゴ • Writing 小文字と国名を書く。 				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。 </div>	
3	行きたい国とその理由について、たずねたり答えたりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> • Small talk • Let's Watch and Think • Let's Chant 3 • Let's Play 5 神経衰弱ゲーム • Let's Play 6 行きたい国とその理由を尋ね合う。 • Writing 小文字と国名を書く。 				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。 </div>	
4	ツアープランナーの話を参考にして、おすすめのツアープランを作ることができる。	<ul style="list-style-type: none"> • Small talk • Let's Chant 3 「世界の有名なもの」 • Let's Listen 3 • Let's Read and Write おすすめのツアープランを作る。 • Writing 小文字と国名を書く。 	聞	聞	聞	ツアープランナーの話を聞いて、おすすめの国とその理由をおおよそ理解している。	書き込み点検
5 本 時 ・ 6	おすすめのツアープランを紹介し、交流できる。	<ul style="list-style-type: none"> • Small talk • Let's Chant 3 • Let's Try おすすめのツアープランを紹介し、交流する。 	や	や	や	友達とおすすめの国とその理由を紹介したり、行きたい国について伝え合ったりしている。	行動観察 振り返りシート

5 本時の指導（5/6）

（1）目標

おすすめの国の世界遺産や食べ物等について、他者に配慮し、自分の考えや気持ちを話すことができる。

（2）指導に当たって

【資質・能力を高めるための対話活動】

- ・T1 が児童の学習のモデルとなるようなデモンストレーションを仕組むことで、外国語を用いたやり取りの見通しをもたせ、①スモールトークや②ツアープランを紹介し合う活動に自信をもって臨むことができるようにする。
- ・ツアープランナーの一方的な紹介にならないように、お客さん役の児童が上手に質問しているペアを取り上げ、やり取りの活動をよりよいものになるような中間振り返りをする。

【見方・考え方を確かめる振り返る活動】

- ・めあてに沿って児童の活動を振り返り、英語を使っておすすめのツアープランを他者に配慮して伝えようとしていたことを価値づける。
- ・紹介し合う活動を通して、自分を振り返り、「次時に生かしたいこと」を視点に学習感想を書かせる。

（3）展開

段階	児童の活動	教師の働きかけ		・指導上の留意点 ◆研究の重点 評評価 (方法)
		T1	T2	
導入 10分	1 挨拶をする。 Hello, how are you?	・明るく、挨拶する。	・明るく、挨拶する。	・本時の学びに向かう楽しい雰囲気をつくる。 ・国を選ばせ児童の意欲を高める。 ・教師のデモンストレーションで Small talk の見通しを見せる。①
	2 Let's Chants3 「世界の有名なもの」 3 Small talk 「世界の食べ物、美しい景色」	・児童と共に歌う。 T1: Hello. May I interview you? T2: No problem. T1: Where do you want to go? T2: I want to go to ○○. T1: Why? T2: I want to see[eat] ○○. T1: Do you like ○○? T2: Yes, I do. T1: I see. Thank you.	・児童と共に歌う。	
	4 めあての確認する。	おすすめのツアープランを紹介し合おう。		
展開 27分	5 Let's try おすすめのツアープランを紹介し合う。 ・1回目	T1: Well come to ○○ tours. Please look at this poster. In the ○○, you can see ○○. You can eat ○○. T2: That's great! Other foods? T1: You can eat ○○. T2: Other good places? T1: You can see ○○. T2: That's great! I want to go to ○○. T1: Write down your name, please. T2: OK! T1: Thank you.		・教師のデモンストレーションで Let's try の見通しを見せる。② ・近隣国を集めたブースで活動させる。 ・お客さん役は、最後にサインをして、感想をつけ足すようにさせる。

【単元目標】

世界の国々の文化について知ったり相手に知ってもらったりするために、各国の世界遺産や食べ物等についての短い話を聞いて概要を捉えたり、自分が好きな国の文化について、伝えようとする内容を整理した上で、話したりすることができる。

授業への流れ

児童の学習の流れ

<p>第5・6時 ○おすすめのツアープランを紹介する。</p> <p>Welcome to ○○ tours. Please look at this poster. In the ○○, you can see ○○. You can eat ○○.</p> <p>You can eat ○○.</p> <p>You can see ○○.</p> <p>Write down your name, please.</p> <p>Thank you.</p> <p>That's great! Other foods?</p> <p>That's great! Other good places?</p> <p>That's great! I want to go to ○○.</p> <p>OK!</p>	<p>S vs S</p> <p>S1: Where do you want to go? S2: I want to go to ○○.</p> <p>S1: Why? S2: I want to see[eat] ○○.</p> <p>S vs S</p> <p>S1: Where do you want to go? S2: I want to go to ○○.</p> <p>S1: Why? S2: I want to see[eat] ○○.</p>
<p>第4時 ○おすすめのツアープランを作る。</p> <p>Welcome to ○○ tours. Please look at this poster. In the ○○, you can see ○○. You can eat ○○.</p> <p>Write down your name, please.</p>	<p>T vs S → S vs S</p> <p>T: Where do you want to go? S: I want to go to ○○.</p> <p>T: Why? S: I want to see[eat] ○○.</p>
<p>第3時 ○行きたい国とその理由を尋ね合う。</p> <p>Hello. This is ○○ Tours. May I interview you?</p> <p>Where do you want to go?</p> <p>Why?</p> <p>Thank you.</p> <p>No problem.</p> <p>I want to go to ○○.</p> <p>I want to see[eat] ○○.</p>	<p>S vs S</p> <p>S1: Where do you want to go? S2: I want to go to ○○.</p>
<p>第2時 ○行きたい国をたずねる言い方に慣れる。</p> <p>Hello. This is ○○ Tours. May I interview you?</p> <p>Where do you want to go?</p> <p>Thank you.</p> <p>No problem.</p> <p>I want to go to ○○.</p>	<p>T vs S</p> <p>T: Where do you want to go? S: I want to go to ○○.</p>
<p>第1時 ○国名を知る。 the U.S.A., Brazil, Japan, Korea, China, India, the U.K., France, Germany, Italy, Switzerland, Australia, Egypt, Kenya</p>	<p>T vs T</p> <p>第5時のやり取りを T1 と T2 がやる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">Small Talk</div>